

学校生活・部活動については、
 滝川高校HP 滝高NEWSをご覧ください。
http://www.takikawa.hokkaido-c.ed.jp/?page_id=54

下記は「今年度の学校祭の様子」です。



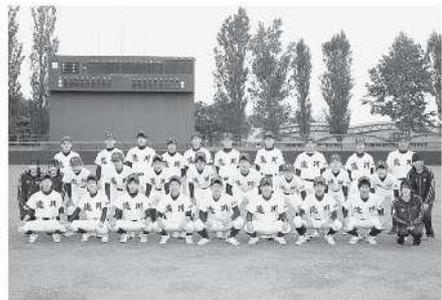
北海道滝川高等学校 Web リンク 「志望される方へ」
http://www.takikawa.hokkaido-c.ed.jp/?page_id=47



硬式野球部

私たち硬式野球部は現在、二年生十二人、一年生十四人、マネージャー三人と吉井先生、高橋潤先生の計三十一人で活動しています。シーズン中は滝高グラウンドで、毎日練習、練習試合と活動しています。冬期間はトレーニングルームとテニス打撃を中心に練習を行っています。全部員が将来のために努力し、成績アップを目標に文武両道を志し、取り組んでいます。

私たちは「慎始敬終」という言葉を胸に、背中に背負い、日々活動しています。春は入学後初めて校歌を歌うことができましたが、夏、新チームの秋と残念な結果に終わりました。夏の敗退後、三年生から、新チーム始動時に先輩方からもらった大切な言葉です。この言葉は、「物事を、最初から最後まで、気を抜かず手抜きもせずやり通すこと。始めを慎(つつし)み、終わりを敬(つつし)しむ心構え」という意味を表します。つまり、物事に対して、最初と最後を大切に、なおかつ途中の過程を重視し、いつでもどこでも自分達の野球をすること、力を出し切ることが私たちの最大のテーマです。このテーマを胸に、ひとつでも多くの試合で勝利できるように一生懸命頑張ります。そして、野球ができることへの感謝の気持ちや指導して下さる先生方、そして保護者への感謝の気持ちや硬式野球部で野球に打ち込んでみたい人は、是非、見学に来て下さい。マネージャーも大歓迎です。



軟式野球部

私たち軟式野球部は現在、二年生八名、一年生四名、マネージャー三名、顧問二名、計十七名で活動しています。本来は河川敷を中心に練習していますが、昨年の大雨による河川の氾濫で、本来練習をする球場で練習ができていません。そのため毎日練習する場所が異なり大変ですが、時間の大切さや練習場所があるありがたみがわかり、より練習に集中できてとても良い傾向にあります。

私たち軟式野球部は部員十五名という少ない人数で、一懸念に練習をしています。チームの目標は、「全国ベスト4」です。そのため夏はほぼ毎日、冬は週五日から六日活動しています。練習内容は選手が主体となり考えているため団結力と元気があります。ですが、馴れ合いではなくお互いが厳しい目で指摘し合い切磋琢磨しています。個々が自律し絆が深まっているのだと考えます。効率的な良い練習により短い時間で内容の濃い練習を行うことができているため、学習の時間も十分に確保することが出来ます。

軟式野球部の人たちはみんな明るく元気があり優しい人たちばかりです。そんな私たちと一緒に野球をしましょう。重部活動の見学、体験はいっしょでも大歓迎です。重初心者の方や少しだけ経験のある方、バリバリ野球をしたいという方などぜひぜひ軟式野球部へ。重軟式野球部一同心からお待ちしています。



卓球部

皆さんこんにちは、滝高卓球部です。現在私たちは二年生八人、一年生五人の計十三人で活動しています。練習場所の多目的教室は大きな柱が二本立っていたり、床が滑ったりして、不便な点もありませんが、主に卓球部で使用することが出来ますので皆が満足しています。

また滝高卓球部は、野生動物のような人や、素晴らしい肉体系の人など、個性豊かな人たちが集まっているので、日々、楽しく活動しています。練習メニューは特に決めておらず、自主的に練習しています。しかし、ただ自由に練習しているというわけではなく、一人一人が自分の苦手な課題を意識して、個々で練習メニューを作り、取り組んでいます。また、この練習方法は自由ゆえに自己責任の部分が強いのので、滝高高校の教育方針である「自主自立」の考え方にも準じていると思います。その為、滝高卓球部は、この練習方法を日々受け継いでいます。

そんな滝高卓球部全員の目標は、高体連で全道大会に出場することです。その目標を達成するために私たちが、顧問である杉山先生と野村先生、そして応援して下さいる保護者やOBの方々、に感謝し、チームが一丸となって、日々の練習を大切にしていこうと思います。そして、それを最後まで全力でやり抜いた後に、皆が「最高だった」といえる滝高卓球部になりたいと思います。



陸 上 部

僕たち陸上部は、男子九名、女子二名の計十一名で活動しています。マネージャーが欲しいと嘆く毎日ですが、今年度から顧問の先生も変わり、部員全員のやる気は満ちています。

今年度は部員の一人がインターハイに出場し、次なる部活としての目標は、次々と全国出場を果たすことです。願わくば全員で、と高望みをしてしまいましたが、とても難しいことだと思えます。しかし、難しくても不可能ではありません。部員全体が目標を掲げ、全力で練習に取り組みます。部員と、宣誓をしたところで、部活動紹介を。僕たちは、夏は滝の川陸上競技場で、冬は一線一階の廊下で練習をしています。夏は競技場でのびのびとできますが、冬はそうはいきません。走ることを制限されたり、場所がなかったり……。しかし、それが逆に良い効果を生んだりします。なので、むしろ冬は頑張り時。練習場所も廊下ということ、皆さんも目にするところがあると思えます。走ること、何が楽しいんだろと思うかもしれませんが、その先にある記録の向上があるから、毎日、頑張ることが出来ます。タイムを競ったり、記録を残すことが好きな人は、陸上部に入ると楽しいことだらけだらけだと思えます。

二〇一八年。陸上部は、はばたきます。



男子バレーボール部

私たち男子バレーボール部は二年生十二人、一年生八人の計二十人で活動しています。毎週月曜日が三代交流センター、火、木曜日が体育館、水曜日が休みで、金曜日はトレーニングをしています。

男子バレー部は個性が豊かで楽しく、賑やかな部活です。部員は全員高校からバレーを始めました。皆スタートラインは同じなので、他の部活に入っていた人も気軽に始められるのが良い点だと思います。中学校から始めている人達に比べると敵わないところもありますが、全道大会にも出場しています。まだまだ上手くはありませんが、「先輩の代は強かったのに」などと言われないよう、日々の練習を頑張っています。

私達の目標は、全道大会に出場することです。今年度は全道に行くことができる枠が一つしかないですが、二年連続全道大会に出場できるように頑張ります。バレーに少しでも興味がある人は、是非一度見学に来てください。あとマネージャーも募集しているので、見学に来てください。バレー部一同お待ちしております。



女子バレーボール部

私たち女子バレーボール部は、一年生六名、二年生十三名、顧問の工藤先生、立花先生の計二十一名で活動しています。練習は、基本的に毎週火曜日が休みで週六回行っています。

女子バレー部の練習は、厳しい練習も多いですが、それでも協力し合ったり、声をかけ合ったりと、チームが一つとなった練習をするのができるようなって来ました。また、一人一人の個性の豊かさや明るさで楽しみな練習があります。人数が多い分、大変なこともたくさんありますが、それぞれ足りないところを補い合ったりと、全員で声を出し盛り上げた練習をしたりと、人数が多いという面を強みにできる、そんなチームを目指しています。

チームの技術としては、攻撃力が弱いので、頭を使った攻撃ができるようになることや、拾い負けないレシーブができるようになることがチームの課題だと思えます。新チームになってからはあまり良い成績に繋がらず、悔しい思いばかりしているのが勝つことにこだわった練習をし、良い成績を残すことができるように日々頑張っています。

今のメンバーでバレーができる時間も限られていますが、一日一日の練習を大切に、忙しい中ご指導してくださる先生方や応援してくださる先輩方や応援してくださる家族、支えてくれるチームメイトへの感謝の気持ちを忘れず、残りの時間を精一杯、過ごしていきたいと思えます。



硬式テニス部

私たち硬式テニス部は、二年生二人、一年生一人の三人で活動しています。部員は少ないですが大会で良い成績を残すことができるように日々練習を頑張っています。

活動は週に一回が休みで場所は夏は学校の近くにある國學院短期大学のテニスコートや滝の川運動公園のテニスコートで、冬は体育館や学校でトレーニングをすることが多いです。

滝の川のテニスコートで活動をする時にテニス協会の方々が私たちと試合をしてくださることがあります。協会の皆さんは本当に上手なので試合をやるたび課題が見つかったりアドバイスをしていただくこともあるのでとても勉強になっています。また、実力を上げるためや試合の経験を積むため、高体連の他に旭川市で行われる大会にも積極的に参加しています。

テニスはシングルスでは一人で相手と戦うので自分の実力で勝利できた時の喜びはとても大きいです。ダブルスでは二人でカバーし合いながら連携を取ってポイントをとっていくことが魅力の一つです。

他にもたくさん魅力があるテニスはとても楽しいです。テニスを全くやったことがない方でも大歓迎なので少しでも興味がある方は是非見学に来てみてください！



ソフトテニス部

私たちソフトテニス部は、男子は二年生十五人、一年生七人、女子は二年生六人、一年生四人で活動しています。

練習場所は、夏は学校のコート、冬は教育支援センターや市外の体育館で練習しています。また冬には学校内でトレーニングも行っています。活動日程は、夏・冬ともに基本的に週一日の休みがあります。

部活の雰囲気はとても良く、自分たちの課題を改善するためのメニューをみんなで考えて練習をしています。また、男女間の仲や先輩・後輩の仲が良いのが特徴です。部活が終わるといつも会話が絶えず、とてもにぎやかで楽しいです。

私達の目標は来年の高体連の団体戦で男女ともに優勝し、全道大会に出場することです。今年の新入戦団体では男子は優勝しましたが、女子は準優勝と悔しい結果に終わりました。現在、一月に行われる新人戦の全道大会に向けて、練習に励んでいます。また、来年の高体連ではライバル校に勝ち、優勝するため日々、練習を頑張っています。全道大会に出場したら、自分達の実力を十分に発揮し、後悔の残らないようにしたいです。ソフトテニス部は、ほとんどが経験者ですが、高校に入ってからソフトテニスを始めた人もいます。ですから、やる気がある人は経験者も初心者も関係なく大歓迎です。ユニークな部長が温かく迎え入れれます。聖せひ一度見学に来てみてください！



男子バスケットボール部

みなさんこんにちは。男子バスケットボール部です。僕たちバスケットボール部は、二年生九名、一年生六名、マネージャー三名の計十八名で活動しています。

僕たちはバスケットボールの技術はもろろんのこと、挨拶、礼儀、マナーなど、この部活を通して様々なことを学んでいます。その中でも僕たちが大切に行っていることは、声かけです。この声かけには、チームメイトを励ます思いやりの声や、チームの士気を上げるためのプラスな声、そして勝利に向かった熱い声を意識し、日々取り組んでいます。

コートに立つのは十八人のプレーヤーのうち、五人のプレーヤーだけです。熱心に指導して下さっている伊藤先生、加藤先生をはじめ、ベンチに入っているチームメイトやマネージャーの声に支えられています。ナイスマインの時は、チーム全体で喜び、流れの悪い時は、チームメイト同士、鼓舞し合っています。男子バスケットボール部は、チーム皆で一つの目標に向かい、同じモチベーションで戦う集団です。

僕たちは、普段の練習から、礼に始まり礼で終わることを意識しています。バスケットをできる環境を整えてくれてる先生、マネージャー、家族に感謝をし、見ている皆さんが、滝川高校のバスケットボール部を応援したくなるようなチームにしていきたいです。



女子バスケットボール部

私たち女子バスケットボール部は一年生四人で活動をしています。バスケットのルールとして、最低五人いなければ大会に出場することができません。なので、元々バスケの経験がある人に手伝ってもらい大会や練習試合に参加しています。普段の練習日程は、火、木曜日に体育館練習を行い月曜日はオフ、水、金曜日に冬は基礎トレ、夏は外周を行っています。

私たちは、全道大会に出場することを目標にして少ない人数ではありますが、部員一同、澤田先生に指導のもと、練習に励んでいます。しかし、ここ数年、全道大会に出場することができていません。私たちは一年生しかいない若いチームなので、チャンスはたくさんあります。体力作りから基礎練習、シュート練習に、より磨きをかけ大事な時期に備えていきたいと思っています。女子バスケット部の雰囲気は、とにかく明るいので、練習中もよく笑顔でいます。毎日楽しいです。なので、どの部活に入ろうか迷っている方、女子バスケ部はどうですか？一緒に頑張ってくれる人、大大大募集です！経験がある方はもちろん、未経験の方、マネージャーを希望したい方、大歓迎です。少しでも興味のある方はぜひ、一度体育館に見学に来てください。バスケットで青春をここで決まりませう。



バドミントン部

僕たちバドミントン部は、一年生十人、二年生十人の計二十人で活動しています。休みは毎週木曜日だけで、ほぼ毎日練習しています。バドミントンの一番の特徴は球の速さです。特にスマッシュは他のどの競技にも出せない速度を出すことができます。僕たちはこの速さについていくための強靱な肉体と、長時間行われる試合に必要な体力をつくるためにもハードな練習をし、夏は外、冬は学校の中など色々なところを走っています。時々辛いと思ってしまうこともありますが試合で勝つことができたり強くなれたと実感することができたときには大きな喜びを得ることができます。

僕たちの部活の目標は地区大会を突破し全道大会で活躍し、いい成績を残すことです。今の僕たちの力は前年の先輩方よりも劣っている部分があります。しかし僕たちはその先輩方や全道の強い選手たちに少しでも追いつけるようにお互いの技術を高めあっています。そんな僕たちの部活は部員の一人一人の個性が強く毎日笑いの絶えない楽しい部活です。バドミントンは基本個人競技ですが団体戦という競技もあります。団体戦では仲間を思う気持ちがとても大事で、全員が気持ちを出したときには個人戦では出さなかったような力を合わせ、他のチームにはない団結力で勝ち抜いていきたいと思います。これからも支えてくれるマネージャーや僕らを強く育ててくれる指導者の方、保護者の方々の感謝の気持ちを忘れずに頑張っていこうと思います。



サッカー部

僕達サッカー部は、二年生八名、一年生十二名マネージャー四名、計二十四名で日々活動しています。普段の練習は主に月曜日オフの週六回で、夏は基本的に学校のグラウンドで、冬は学校の廊下やトレーニングルーム、地域ふれあいセンターなどの体育館や、雪中サッカーなどを行っています。サッカー部は学年関係なくみんな仲が良く、個人的な部員もいて、とてもにぎやかな部活です。なので、毎日の練習のなかで励まし合ったり、指摘し合ったりとてもいい関係が築かれています。今年の四月から米倉先生が顧問になって下さり、今までの練習内容とは違い、基礎を大切にすることや試合に活かせる動きを確認したり、学校の中の練習では体幹や筋肉を鍛えたりと、とてもハードになった分、試合でその力を発揮できるようにになりました。

三年生の先輩方が残してくれた、最後まであきらめない姿勢と、勝利への気持ちを持って、昨年先輩方と果たせなかった全道大会出場という目標を今年こそ果たせるように努力していきたいと思っています。僕達サッカー部は、部員を大募集しています。目標を達成するために一緒に頑張ってください。仲間がたくさん来てくれることを願っています。初心者も大歓迎です。マネージャーも大募集しています。僕たちと一緒にサッカーをしましょう！



剣道部

私達、剣道部は三年生五名が引退し現在、男子三名、女子三名の計六名で活動しています。練習場所は体育館廊下前にある格技場です。

普段、剣道をやらない人にとっては、剣道はどのような武道なのかわからない人もいると思いますが、剣道とは稽古を続けることによって心身を鍛錬し人間形成をめざす「武道」です。

私達、剣道部は六名という少ない人数の中で日々稽古を重ね、互いに切磋琢磨しています。稽古はとてつらく大変なものです。しかし、剣道は日々の稽古を続けることが大切です。仲間とツライ稽古を乗り越えることで、試合で勝ったときや、大会で入賞できた時は、達成感や喜びがとても大きいです。昨年度の高体連・空知予選では、先生や先輩方の指導があり、私達剣道部は男子団体・女子団体ともに全道大会へ二年連続で出場することができました。今年も先輩達が継いでくれた思いを胸に、全道大会に出場できるよう頑張ります。そして、全道出場だけで満足しないようにさらに上を目指し稽古を続けていこうと思います。剣道は難しいと思われがちですが、楽しい武道です。剣道をした方、武道を試してみたい方、少しでも興味のある方、みなさん大歓迎です。ぜひ格技場に足を運んでみてください。



弓道部

こんにちは。弓道部主将の田村治弥です。私たち弓道部は二年生八名、一年生三名の合計十一名で毎日「練心館」という道場で活動しています。滝川高校は弓道をやるのには最適な環境です。それは道場が道内で三番目に新しくできたもので、かつ学校内にあるからです。私たちは毎日そのことに感謝しながら練習しています。弓道とは二十八メートル先の四本の矢的中数で競い合う競技です。この弓道をやっていて楽しいと思うところと良かったと思うところを述べたいと思います。

まず、楽しいところは、人それぞれ違うのですが、私は矢がきれいになるとすぐ飛んでいくのに吸い込まれていくのを見るとすごく気持ちいいです。他にも、一年生のころには自分の成長がとてつらくて、努力をすれば少しずつ上達していくところも楽しいと思います。良かったところは、心が強くなるところです。弓道では一本一本がとても大事なので、ものすごい緊張感の中であることを覚悟する必要があります。それが、自分の心を育ててくれたりしました。私たちが弓道部は今年の高体連、新人戦と共に全道出場を果たしましたが、結果の残すことができません。全国にも行くことができませんでした。私たち弓道部の来年の目標は今年も達成できず、そして前の代でも達成できていない「全国制覇」です。この「全国制覇」という目標は今まず全道で優勝しなければなりません。そこに行くためにはまず全道で優勝しなければなりません。そして、全道に行くには支部を勝ち上げなければなりません。全道に小さなことを積み上げていって、来年「全国制覇」を目標に頑張ります。



水泳部

こんにちは。水泳部です。僕たちは二年生二年生三名の計五人で活動しています。練習場所は五月下旬から九月中旬までは、天候による水温差があげつないプールで、それ以外の期間はトレーニングルームでの筋トレです。顧問の先生は秋山先生です。

夏のプールが使える期間の練習は通常時は特に決まったメニューはありませんが、大会前になったらみんな声をしながら練習をしたりし、技術面や体力的にも向上させていこうというようなメニューをしています。水泳部の目標は部員全員で全国大会に出場することです。去年、今年と連続で全国大会に出場できたことは目標に一つ近づいたことだったので、来年は、リレー種目での全国出場を果たすことができたので、この流れに乗って来年度は、全員全国出場目指して頑張ります。そのためにも、日々の練習を絶やさないで努力していこうと思います。水泳は基本的に個人スポーツです。競技中に頼れるのは自分しかいません。自分しかいない中で己をどれだけ高められることができるのか。己を高め、目標を達成したとき、喜びとあらゆる面での成長を感じることができそうです。これが水泳の素晴らしいところだと思います。水泳部は誰でも大歓迎です。水泳をやってみたい方、入部お待ちしております。



美術部

私たちは美術部は二年生四人、一年生四人の計八人で活動しています。美術部の自由度は限りなく高いです。好きなきときに来て、好きな絵を描いて、好きなきときに帰ったりと、のびのびと活動できることが魅力です。そんな美術部の二年生は全員O型です。皆自由人でマイペースです。一年生の方が大人かもしれません。一年生いつもゴメンね(笑)しかし、二年生は本当にかっこよくて部員皆の憧れです。面倒見が良く、平面作品から立体までなんでもこなせます。までに死角なし!かっこいいですね。そんな滝高美術部は今年空知地区大会の当番校でした。様々な困難もありましたが、部員皆で乗り越えることができました。ご協力いただいた先生方や生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

普段の活動ではデッサンやクロッキーを中心に和気あいあいとのんびり活動しています。普段は大人しい美術部ですが、その分大会前の気迫は凄まじいです。自分の作品と真剣に向き合い、何度も試行錯誤を繰り返していき作品に仕上げようと部員一人一人がより一層努力しています。部員の作品はとも個性が輝いており見ていると楽しいです。大会では吸収することも多く、一回りも二回りも成長できます。美術系進路に進むために積極的に美術講習会に参加する部員もおり、とても一生懸命で熱心な部員が多いことも特徴です。それに、作品制作時の準備や片付けに限らず、帰宅時などの戸締りやその他諸々のチェックも最後まで活動している部員全員で行うなど協調性とあたたかみにあふれている部員です。何かと不甲斐ない部活ではありますが、部員共々日々精進して行きたいと思えます。最後に一つ、美術部大好きだ!



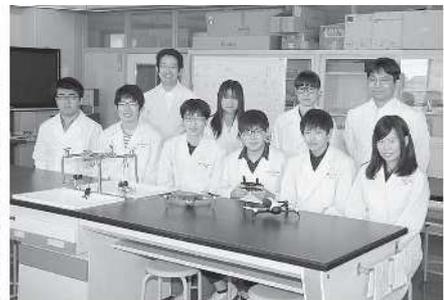
写真部

こんにちは、写真部です。私たちは現在、二年生二人、一年生十四人と顧問の藤田先生の計十七人で活動しています。活動は週に一回、火曜日にコンピュータ室、または地学室で行っています。活動内容は、週ごとにテーマを決めて、それに沿って各自好きな時に写真を撮り評価し合っています。互いに評価し合うことで、自分では気づけない良い所や改善すべき所を学べます。

通常の活動の他に、学校祭での写真展示や長期間休業における撮影会を行っています。一番大きな行事は、高文連です。高文連では、自分の力試しだけではなく、他校の色々な人たちの写真もみることもできるので、とても勉強になります。毎年滝高からも全道へと選ばれています!

写真部だからといって本格的なカメラで撮らなくてはならないということではありません。普通のデジタルカメラでも携帯電話で撮った写真でも全く問題ありません。好きな時、好きな場所、自由に撮っているのが他の部との兼部、アルバイトなどしていても大丈夫です。

写真に少しでも興味のある人、趣味で始めてみたいと思っている人は是非、火曜日の放課後コンピュータ室、または地学室まで来て下さい!見学、入部共に大歓迎です!



科学部

こんにちは、科学部です。科学部は現在、二年生一名、一年生二名で活動しています。部員は少ないのですが、部員全員で精一杯活動を行っています。普段は化学室と生物室でそれぞれ決めた研究テーマをもとに研究を進めています。研究は地域の方々と協力して行っているものが多く、人とのつながりを大切に、研究を行っています。学会にも何度か参加させていただきました。

また、実験教室やサイエンスデーなどイベントにも積極的に参加して、様々な人に科学の楽しさ、おもしろさを伝えられるように努力しています。冬になるとオホーツク海までクリオネを捕獲しに行き、学校で配布しています。

このように、科学部では滝川市内だけでなく、様々な場所で活動を行っています。その分いろいろな人達と知り合うことができ、自分の世界が広がります。理科に少しでも興味のある方はぜひ見学お待ちしております!



アニメーション部

こんにちは、アニメーション部です。
 私たちは一年生二名、二年生一二名の計一四名で活動しています！
 主な活動内容は二ヶ月に一回、部員が描いてきた絵を集めて部誌を発行するというのと、一ヶ月に一回毎月第二月曜日にあみだくじで決めた相手とスケッチブックを交換し、互いに絵を描き合い交流を深めるとい活動を行っています。そして新しくリクエストBOXを設置いたしました！みなさんが描いてほしいキャラクターや作品を適当な用紙に書いてもらい、部員の誰かがそれを描き部誌や棚に置いてあるスケッチブック、ツイッタIなどにておひろめする、というものです。ぜひご利用して下さい！
 アニメーション部の活動は最高でも月二回だけなので兼部もしやすいですし、部員も優しくおもしろい人ばかりです！楽しいです！アニメーションと聞くと絵が描けなくてはいけないと思う人もいると思いますが、決してそんなことはありません！アニメ・漫画が好きなら誰でも大歓迎です！今は描けなかったとしても、描いていくうちに必ず上手くなります。
 今後もし新しいことをたくさんやりたいと思ってるので、ぜひお楽しみに！そして、アニメーション部は絶対部員募集中なので興味のある方はお声かけください！



クッキング部

私たちクッキング部は、一年生三名と二年生二名の計五名で毎週月曜日に活動しています。
 主な活動は、作りたい料理を相談して決め、みんなで作ることです。お菓子やご飯ものなど様々な料理を季節に合った食材を使って作ったり、クリスマスのような行事に合わせてパーティーを行ったりします。また、滝川市役所の方に料理講習会を行っていただき、地域の子どもたちにも簡単に作れるアップルパイを教えるということもしました。他にも、国際交流部と合同で部活を行うこともあり、外国の食文化にも触れられるよい機会になっています。そしてクッキング部といえば、学校祭の一般公開日での「たこ焼き」販売です。とても暑い中、ひたすら焼き続けるので大変な作業ですが、毎年、好評でたくさんの方に食べてもらえるのでやりがいのある仕事となっています。部員全員で協力して作るので絆を深めることもできます。
 クッキング部では料理が得意でなくとも、楽しく料理を作り、食べるのできる人を募集しています。現在は男子部員もいるので、女子だけでなく男子もぜひ見学に来てみてください。将来、一人暮らしをする場合の助けにもなるかもしれませんので、興味のある方は二線一階調理室へ足を運んでみてください。



茶道部

こんにちは、茶道部です。
 私たちは毎週火、水曜日に、二線四階の作法室にて、一年生六名、二年生十四名の計二十名で活動しています。
 お茶を点てたりお点前を練習するだけではなく、客席での作法も学ぶこともできます。学校祭の時には生徒や一般の方に向けてお茶会を行います。当日は大勢の人で賑わうので緊張もする忙しいですが、とても楽しいです。また毎年、二回ほど本格的なお茶席に参加させてもらっています。
 「茶道」と聞くと、難しい・堅苦しいなどを想像するかもしれませんが、そんなことはありません！ひたむきに努力を重ねれば自然と身に付きます。講師の先生に来て指導していただいているので、未経験者でもしっかりと覚えることができます。
 茶道部というと女子ばかりのイメージがあるかもしれませんが、現在約半数は男子です。
 一生懸命に頑張る人を全力でサポートします！部活の雰囲気もとても良い部活です。抹茶が好きの人、お待ちしております！



書道部

私達書道部は現在、二年生四名、一年生六名の計十名で活動しています。顧問は小笠原先生で二線四階の書道教室にて活動しており、活動時間は決まっていますが、皆毎日来て頑張っています。主な活動内容は、様々な大会に向けての作品制作です。また、春には他校の書道部員と、夏には滝高書道部で合宿を行い、制作に励んでいます。さらに、平成二十九年高文連では、部員全員が全道大会に出場するなどの成績も収めています。書道部の部員は、書道経験がある人やない人、途中から入部した人など様々です。書道をしたことがない人も練習あるのみ！入部半年や一年で全道大会に出場した人もたくさんいるので初心者大歓迎です。書道教室は二線四階と校舎の端で、足を運ぶのを少しためらってしまいがちですが、戸を開ければ個性豊かな部員達がいつも笑顔を響かせています。それが個々の作品制作の励みになったりしています。「書道部II地味」そんな印象なんか感じない、楽しくてカッコイイ部活、それが私達書道部です！学年問わず仲が良く、思いやりがある、何より書道が好き。そんな部員の一人になりませんか？私達はいつでも新入部員をお待ちしています。是非書道教室に遊びに来て下さい！



国際交流部

私たち国際交流部は、一年生三名と二年生三名の計六名で毎週金曜日に活動しています。主な活動は、Hangman や Question などの英語を使ったゲームや、テーマを決めて短いスピーチを発表しあう English chat などを行っています。時には、クッキング部と合動で外国の方の講師と、その国の料理を作ったりもします。この部の特徴は、ネイティブの人と会話する機会や外国の文化に触れる機会を持つということにありまます。夏からALITのシンシアも加わりより活動が有意義なものになっていきます。シンシアがアメリカのゲームを持って来てくれたりするため、活動の幅も広がりました。ゲームをするなかで知らない単語が出てくることも多いので、楽しく知識を増やすことができます。国際交流部に入るのに英語の得意・不得意は関係ありません。部員も全員のレベルがそれぞれ違うので、活動中はよく「この単語ってどんな意味だったけ？」と質問が飛び交います。わからないことがあればお互い教えあい（先輩が後輩に教えてもらうことも）、皆で一緒に英語力UPを目指しています。英語が好きな方はもちろん苦手な方でも、誰でも大歓迎です！兼部も可！見学、入部いつでもお待ちしております！



囲碁・将棋部

私たち囲碁将棋部は、現在五名と先生を合わせて活動しています。囲碁部員がいないため、ほとんど将棋部なのですが、週三日しかない部活の中でも楽しく活動しています。普段の活動内容としては、一定の人数が集まり次第、練習対局を開始し、空きが出ているときは本を取り出して読んでみたり、先生が来ればプロの対局を観戦することもありますが、こう見ると、堅苦しい雰囲気があるようにも思えますが、もちろん雑談なども普通に行われていて、少人数のときは特にそれだけで終わってしまうこともあったりします。基本的には、部活というより、娯楽として楽しみたい人の集まりということもあり、張りつめた空気というのはあまりありません。しかし、本番となると、将棋という競技特有の静かな迫力を感じることがあります。例えば、一〜二カ月に一度、札幌で行われる、高校生が集う練習会に参加したとき、みなさんの本気の姿が見られました。いつもとはまるで別人のように落ちついていて、本当に将棋に向き合っているという感じがします。対局が終わればいつもの和やかな会話が交わされるのを見ると、メリハリがあつてもとても良いと思えました。また、全国への切符をかけた大会の団体戦では、チームでは負けてしまっただけで、あれは勝てそうだった、とか、あそこでああすればよかった、など、落ち込みながらも励まし合いながら意見交換をして、互いに高め合おうという意欲も見えました。少ない人数で活動できる強みを生かしながら、それぞれが多くコミュニケーションを交わすことで楽しくも、真剣になることもできます。一度、活動風景をのぞいてみてはいかがでしょうか。



演劇部

全日制演劇部は昨年度まで部員が一名という過酷な状況から、今年度は新入部員が加わり、計九名で活動しています。九月の空知支部大会では、高校演劇の中でも異色な歌やダンスを取り入れたミュージカル「ステキな舞台の作り方」を上映した最優秀賞を受賞。十一月の全道大会にも出場することになりました。

そんな演劇部の日々の活動内容は発声練習、柔軟体操、演技練習の三つ。公演や大会が近くなるのと、演技の練習だけでなく舞台のセット作りや衣装の用意、音響、照明などの準備も自分たちの手でを行います。

演劇は一人で行うものではなく、チームで行うもの。チームワークがとても重要で誰かが欠けてしまうと劇は成り立ちません。練習する事が苦しくなってしまう日もあるかもしれませんが、それを全員で乗り越え本番を迎えたい時、ステキな舞台を上演することができると良いでしょう。

さて、ここからはお待ちかねの入部条件です。
 一、二年生の最後まで必ず部活をやることができる
 一、兼部は全てにおいてリスクが高いので、ハイ
 一、演劇、ミュージカル、ドラマが好き
 一、やる気があれば何でもできると思う強者
 一、頭脳は関係ない
 一、部内恋愛はバレなきゃOK
 一、まあ、入部条件はいろいろ書きましたが、あまり気にせず、気軽に入部してくださいませ
 一、演劇部一同、楽しみに待っています



放送局

みなさんこんにちは。放送局です。私達は、一年生五人、二年生四人で毎日元気に活動しています。

主な活動内容は、年二回の大会に向けて朗読やアナウンスの練習をしたり、ドキュメントやドラマなどの番組を作ったりしています。番組作成は、企画を一から局員で考えて、取材や撮影をし、構成を組み立てていきます。アイデアが浮かばないととても大変な作業ですが、完成して大会で評価された時はものすごく達成感があります。他にも、学校祭などの行事では生徒会の外局として、音響や撮影などの仕事があります。これは、年に一度の大仕事です。放送局だからこそその、貴重な体験ができると思います。

大きな活動を二つ紹介しましたが、普段は、どこにあるかあまり知られていない放送室で、仲良くフリーダムに活動しています。興味のある方はぜひ二線二階放送室を見に来てみてくださいませ！



図書局

図書局は「部活」です。

よく「図書局委員会」とごっちゃにされますが、全く別の組織です。委員会ではありません。部活です。主な活動内容は、図書使りの作成や貸し出しのコンピュータ化作業などです。特に月に一度程度発行している図書使りは、その月の行事にあった内容やおすすめの本を紹介するなど、時間をかけて作成しています。ぜひ目を通して下さい。また、夏と秋に開催される研究大会にも参加し活動に生かしています。仕事がある時はちょっと忙しいですが、無い時は比較的暇なので兼部やアルバイトをしても問題ありません。

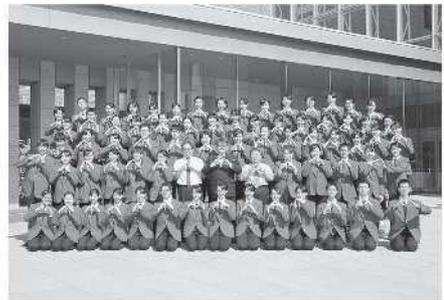
現在私達は二年生三名、一年生一名で活動しています。お気付きかもしれませんが、来年度局員が入らなければ、一人で活動することになってしまいます(涙)本が好きなのはもう図書局に入らなければなりません！面白い本にたくさん出会えます。新刊本は誰よりも早く借りて読むことができます。本が苦手な人も心配しなくて大丈夫です。和気あいあいとした楽しい部活です。

入部、図書室の利用はいつでも大歓迎です。一度活動を見に来て下さい。二線三階図書室でお待ちしております。



新聞局

私たち新聞局は、現在二年生が五名、一年生が三名の計八名で活動しています。主な活動内容は、皆さんも知ってのとおり、毎月の学校行事を載せている新聞と、年に二回のタブロイド判新聞の発行です。また、新入生用に「LIBERTY PRESS」(MAN)という冊子を作っているのも新聞局です。新聞を発行するために先生方や地域の方々インタビューを行い、行事の際にはいろいろなところを駆け回って、写真を撮っています。青い腕章を付けている新聞局員が写真を撮っている時には、ポーズなどをとってくれると嬉しいのです。記事の締め切り前には、局員血まなこになって書いてることが多く、寝不足気味の局員もちらほらいます。また、特にすることもなく暇な日は、局室でまったりしながらお話をしています。新聞局にも「高文連」という大会があり、毎年参加しています。他校の生徒と交流し、それぞれの分科会で新聞について学び、写真の撮り方や、興味の引く見出しの付け方、取材の仕方など新聞をよりよいものにするため、今年も勉強してきました。新聞局はいつでも入局を歓迎しています。記事を書けるか不安な人でも大丈夫です。半年も経てば書けるようになり、文章力や取材を通してコミュニケーション力が付きます。そして何よりも、自分たちの作った新聞を見てもらうことが一番のやりがいです。よりよい新聞作りのために、ぜひみなさんの感想や意見をお待ちしています。入局は二線三階新聞局室まで。



吹奏楽局

私たち吹奏楽局は一年生二十一名、二年生二十三名、三年生二十六名の計七十名で顧問の横地先生、土田先生、小松先生のご指導のもとで毎日活動をしています！ 私たちは局のスローガンである「No~Limit!!」自分に限界を作らないのもとに、日々練習を頑張っています。練習内容は体幹を鍛えるトレや合唱、マーチングの練習、そして楽器の練習をしています。主な活動としては、六月にこどもミュージックフェスタ、高文連、八月に全日本吹奏楽コンクール、九月にマーチング大会、一月にソロ・アンサンブルコンクール、三月に開催の定期演奏会です。今年の夏に出場した吹奏楽コンクール、マーチング大会では全道・全国出場の夢は叶わずとも悔しい結果となりました。この悔しい結果は、私たちの弱い部分である「局員全員で一つの同じ目標を持つことができなかった」という部分を見つけて感じ取ることができた結果でした。この弱みを克服し、自分たちの良いところはさらに良くなるように伸ばし、もっと多くの皆さんに感動していただけるようなパフォーマンスが出来るよう頑張っています。私たち吹奏楽局を応援して下さいる保護者の方、先生方、地域の皆さん、そして支えてくれる仲間にご感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきます。



現代被服研究同好会

現代被服研究同好会は、現在二年生二人で活動しています。活動日は週に一回の月曜日だけで、活動場所は二線三階にある被服室です。活動内容は手芸であれば何でも大丈夫で、編み物、刺繍リメイク、洋裁、小物など色々なものを作ることができます。最近は編み物をしており、少し前は刺繍でストラップを作っていました。好きな時に好きなものを作れるので、その時に自分が欲しいものを作ることが出来ます。そして、家に持ち帰っての作業もできるので制作の進行度も自分で決められます。作る際には、自分の本や図書館の本を借りて作品製作をします。スマートフォンを使って映像で作り方を確認しながらすることもあります。できあがった作品は学校祭の最終日に多目的室に展示します。今年は靴のリメイクと毛糸のスヌード、刺繍のストラップ、浴衣のリメイクした甚平を展示しました。これらの感想をたくさんの人から言ってもらえるので、とても嬉しいです。現代被服研究同好会の良いところは自由なところです。もし少しでも手芸に興味があれば、ぜひ入部してください。



山岳同好会

私たち山岳同好会は三年生八人、二年生四人、一年生三人の計十五人で活動しています。生徒自身が計画などを考え、積極的な活動ができるように日々努力しています。

活動内容は、平日と休日で異なります。平日は月曜日と金曜日の週に二回行っています。主に体力や筋力をつけるために、月曜日は学校の外周を、金曜日は砂川の石山を走るというトレーニングを行っています。また、金曜日には、月に一度ほどのペースで行っている登山活動の計画も立てています。色々な山に登ることは楽しいですが、一度行った山を季節を変えてもう一度登ると違う印象を楽しむことができます。また、険しい道のりをこえてたどり着いた山頂では、きれいな景色とともに達成感を味わうことができます。夏は普通の登山活動ですが、冬はスノーシューを使った冬山登山も行っています。安全を考え険しい冬山は避けています。

山岳の一番の良い所は仲の良さだと思えます。山登りの後にみんなでご飯を食べに行ったり、勉強を後輩に教えたりなど、学年を気にせず仲よくやっています。

運動に自信がない人、兼部をしたい人、自分のペースで活動に取り組みたい人でも気軽に入れる部活動です。



北海道滝川高等学校
Hokkaido Takikawa High School



北海道滝川高等学校 Web リンク 「志望される方へ」

http://www.takikawa.hokkaido-c.ed.jp/?page_id=47